

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 9 号)

平成29年1月11日発行

兵庫のみ研究所

この海域西部沿岸域を中心にユーカンピアが多く発生しています。窒素は、大阪湾から流入する海水の影響を受けていた魚住以東の海域において4~6  $\mu\text{g at/L}$ 台の値でしたが、二見以西の海域では概ね2~4  $\mu\text{g at/L}$ と前回(12/28)調査より減少しています。珪藻の発生状況やユーカンピアの細胞形態等から更に栄養塩が低下することも考えられますので、海況の動向には注意して下さい。

(水温) 漁場内平均12.9℃。昨年比0.8℃低く、平年比1.7℃高い。

(塩分) 平均31.52psu。満潮~下げ始めの調査であったが、一昨日の降雨(気象庁アメダス観測値より降水量:明石1/8 8.5mm)による陸水の影響もあり前回(31.65psu)より0.13psu低い。

(栄養塩、珪藻) この海域西部沿岸域を中心にユーカンピアの発生量が増加している。ユーカンピアは細胞サイズが揃っており、色素も充実している。伊保・白浜海域において発生量がかなり多く(1mlあたり500細胞前後)、白浜漁場ではユーカンピアによる赤潮(海水の着色)が確認された。これら海域では他にキートセロスやリゾソレニア等も確認されるものの、ユーカンピアが優占的に増殖している状況。今のところ海域東部域では散見される程度であるが、気象情報では今後冬型の気圧配置による季節風が予想されることから、風波や潮流流によるユーカンピアの拡散が心配される。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	14.3	12.9	11.2	13.7
窒素	7.9	5.1	4.7	5.6
リン	0.72	0.57	0.49	0.53

(12/28)

(1/8)

### 西播地先

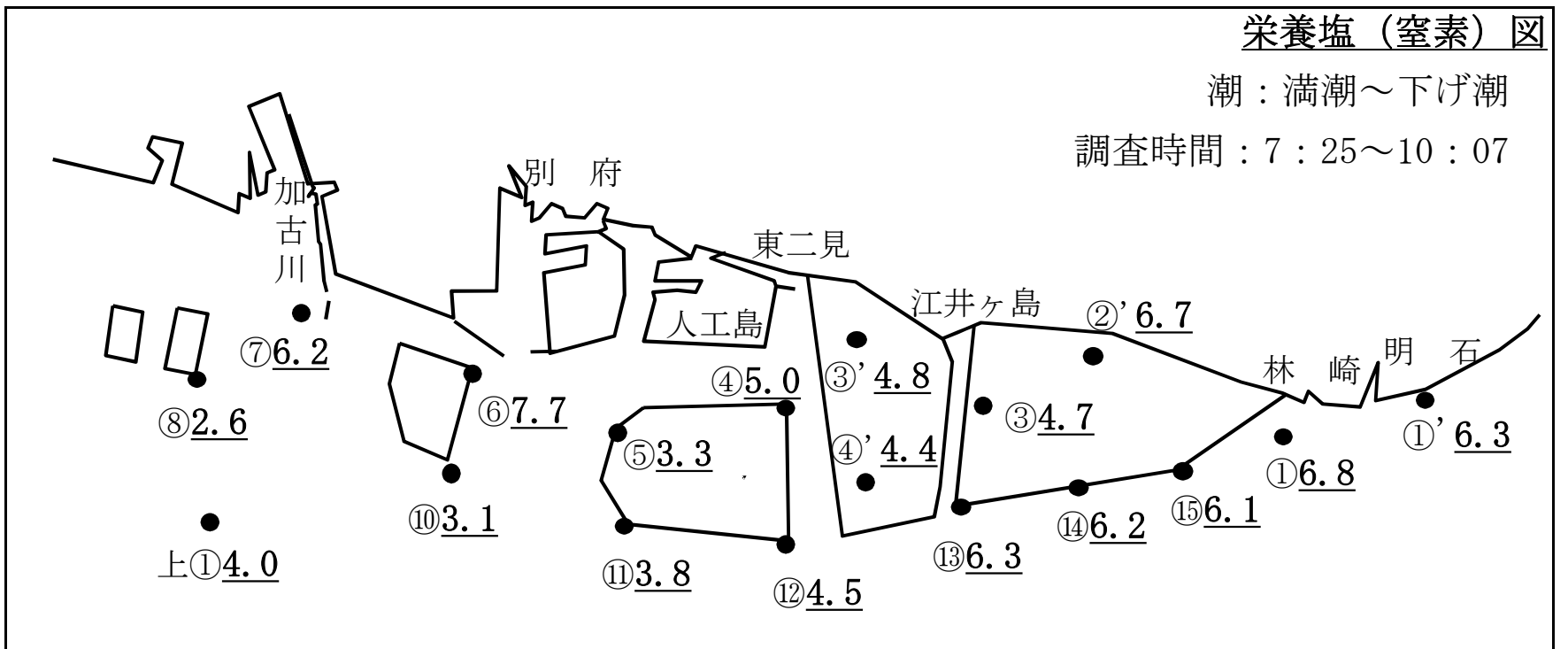
伊保地	水温	12.9℃	伊保沖	水温	13.0℃
	窒素	2.9		窒素	2.2
	リン	0.45		リン	0.46
白浜地	水温	13.2℃	白浜沖	水温	12.8℃
	窒素	2.9		窒素	3.3
	リン	0.49		リン	0.52

平成29年1月10日調査

### 栄養塩(窒素) 図

潮: 満潮~下げ潮

調査時間: 7:25~10:07



### 水温図

